平成28年度 中学生「生き方探求・チャレンジ体験」実施報告

- 1 実施日時 平成29年1月24日(火)~27日(金) 08:30~15:00
- 2 日程

1月24日(火)	8:30~12:00	「オリエンテーション」	生き物センター
		「ダブルチェック及び動物園の講義」	生き物センター
	12:00~13:00	(昼食・休憩)	
	13:00~15:00	「教育普及事業(籾摺り,派生物)」	生き物センター
1月25日 (水)	8:30~12:00	「飼育体験」	種の保存展示課
	12:00~13:00	(昼食・休憩)	
	13:00~15:00	「飼育体験」	種の保存展示課
1月26日 (木)	8:30~12:00	「飼育体験」	種の保存展示課
	12:00~13:00	(昼食・休憩)	
	13:00~15:00	「飼育体験」	種の保存展示課
1月27日(金)	8:30~12:00	「調査・研究活動」	生き物センター
	12:00~13:00	(昼食・休憩)	
	$13:00 \sim 14:00$	「園内作業」	生き物センター
	14:00~15:00	「体験を終えて(体験記録, 意見交換)」	

3. 参加者 開睛中学校, 山科中学校 計6名

4. 飼育体験

1. 2.3 13 11 11 10 1				
日付	担当職員	担当動物		
1月25日 (水)	伊藤二	チンパンジー, ペンギン, サル島, ヤブイヌ	٧١	
08:30~14:30	水野/三家・平山	サル舎, ゴリラ舎/図書館, おとぎの国	ろ	
	岩橋	ゾウ, 熱帯動物館(鳥類), カモシカ・シカ舎, アカショウビン舎	は	
	荒蒔	ゾウ, バク舎, リス・ムササビ舎	に	
	津村	調理場, フラミンゴ舎, ホロホロチョウ舎	ほ	
	佐藤	キリン, ライオン舎	^	
1月26日 (木)	岡部	キリン, カバ舎, フェネック舎	٧١	
08:30~14:30	渡邉	ヤマネコ繁殖棟,タナゴ,水禽舎,野鳥舎	ろ	
	島田	ウサギ・モルモット, ふれあい	は	
	髙木	トラ舎,レッサーパンダ舎,キリン,ライオン舎	に	
	米田	ゾウ, ハイラックス舎, 展示施設	ほ	
	瀬尾	ゾウ, 熱帯動物館(カメ・トカゲ・カエル・ワニ・ヘビ)	^	

4. 内容

・1日目 午前

朝のミーティングでの挨拶に始まり、動物園でチャレンジ体験をするうえでの注意事項やプログラム説明などのオリ園ンテーションを行った。そして、動物園の安全を保つために行っているダブルの安全を保つために行っているダブル明するとともに、KBS京都で2016年12月17日に放送された「近くて楽しい!みんを視聴した。その後、生き物・学び・研究センターの業務のひとつである「講演」活動に参加した。

小学3年生児童に対して、園内を巡りながらの活動でしたが、しばらく動物園に来ていなかった中学生にとっては新鮮に感じたのではないかと思います。



• 1 日 目 午後

昨年実施した「どうぶつえん米をつくろう!」で稲刈・脱穀した「カグラモチ」のもみすり体験を行った。ビンに入れた籾をついたり、すり鉢ですったりして籾殻と玄米に選別する作業たが、1時間かけて1合にも満たず、昔の人の大変さを実感していた。その後、派生物(頭骨や皮パネル、足標本など)を活用し、観察したり、触れたりしながら、動物たちの特徴を学んでもらいました。







• 2 目目, 3 目目

飼育体験は、一人ずつ飼育員について、それぞれの飼育員が担当している動物に係る掃除・給餌・調餌などの基本的な飼育管理を体験するとともに、飼育している個体の性格や特徴、現在行っている取り組みなどを学びました。













4 日目

生き物・学び・研究センター長が行っているチンパンジーのお勉強に参加し、調査・研究について学びました。また、ゴリラのゲンタロウに挑戦!ということで、ゴリラとヒトで比較する研究にも参加してもらいました。センター長いわく、ゲンタロウが試行している課題のレベルが、ちょうど中学2年生と同じくらいだそうで、良い比較データを集めることができたそうです。なお、中学生は思った以上に問題が難しかったようで、あらためてゴリラの知性が感じられたと思います。









・さいごに

2つの中学から、それぞれ3名ずつの6名でチャレンジ体験を行いました。

男子1名,女子5名でしたが,みんな打ち解けた様子で楽しく体験できたのではないかと 思います。また,休憩時間には控え室で楽しげな歌声なども聞こえていたようで,控え室前 を通る職員も笑顔になっていました。

なお、ちょっとびっくりしてしまったこともありましたが、この4日間で「動物園で働く」ことについて、実体験を通して考えることが出来たのではないかと思います。そして、動物園で働きたいという思いも出てきたようですので、これを糧に将来に活かして欲しいと思います。4日間お疲れ様でした。また、動物園にも遊びに来て下さい。

京都市動物園 生き物・学び・研究センター 和田